

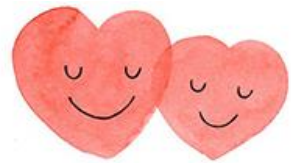


# げんきな子

令和2年冬休み号  
浜岡東小学校保健室



2020年は多くの国で新型コロナウイルス感染症が流行し、世界中が大きく変わった1年でした。嬉しいニュースはあまり多くない1年でしたが、こんな1年だったからこそ気付くことができた、未央先生が嬉しかったことを紹介します。



## ① 東小の子どもたちが「健康」に興味を持ってくれた！！

新型コロナウイルス感染症の流行をきっかけに、自分や家族が健康であるために、命を守るために今の自分のできることを考えた人、未央先生に質問してきてくれた人がいました。「ニュースでこんなこと言っていたよ！」と教えてくれる人もいました。

## ② 東小の子どもたちの手洗いの仕方がとても上手になった！！

校内を見て回っていると、ハンドソープを使って手の平、手の甲、指の間、指先、手首を丁寧に洗っている人が、新型コロナウイルス感染症が流行する前よりも増えたと思います。丁寧な手洗いが当たり前になるようになって嬉しそうです。

## ③ さわやかチェックのパーフェクトクラスの☆が91個もあった！！

新型コロナウイルス感染症が流行して、手洗いをよくするようになってから、大人も子どももハンカチを忘れずに持つ人が増えました。東小の子どもたちもハンカチを忘れないように意識する人が多く、今年は保健室前のさわやかチェックの星の数が91個になりました！

## ④ 当たり前だと思っていた毎日がとても幸せだと気づくことができた！！

3、4、5月は休校になりました。毎日マスクをつけるようになって、お互いの顔が半分しか見えなくなりました。毎日学校で東小の子どもたちや先生方に会えること、マスクをせずに相手の顔を見ながら話ができること、今まで当たり前だと思っていたことが、実はとても幸せなことだったんだなあと思いました。

## ⑤ 色々な立場の人に感謝の気持ちをもつことができた！！

新型コロナウイルスが流行したことで、私たちの生活を支えてくださっている会社や人々がたくさんいたことに気付くことができました。(病院で働く方々、緊急事態宣言が出ているときにも日常生活を送って社会を支えてくださっていた方々・・・他にもたくさんいらっしゃいます！)

今年はいつもととはちょっと違う年末年始ですが、体調管理に気を付けて、すてきな冬休みを過ごしてくださいね。1/6(水)に元気なみなさんに会えることを楽しみにしています♪

